

# おおさかポータル API 仕様書

初 版

2019 年 3 月

大阪府立中之島図書館

## 目次

I	改訂履歴	3
II	概要および共通仕様	4
1.	概要	4
2.	共通仕様	4
III	個別の API 仕様	7
1.	かんたん検索 API	7
2.	詳細検索（事項）API	12
3.	詳細検索（文献）API	17
4.	詳細検索（年表）API	22
5.	事項詳細 API	27
6.	文献詳細 API	33
7.	年表詳細 API	38
8.	アクセス数上位事項 API	41

## I 改訂履歴

2019年3月30日

初版発行

## II 概要および共通仕様

### 1. 概要

提供している API は、次の 8 種類です。

かんたん検索 API	指定したキーワードで「事項」「文献」「年表」のデータを一括で検索し、結果を返却します。
詳細検索（事項） API	指定した検索条件で「事項」データを検索し、結果を返却します。詳細な検索条件を指定することができます。
詳細検索（文献） API	指定した検索条件で「文献」データを検索し、結果を返却します。詳細な検索条件を指定することができます。
詳細検索（年表） API	指定した検索条件で「年表」データを検索し、結果を返却します。詳細な検索条件を指定することができます。
事項詳細 API	指定した事項 ID の「事項」データを返却します。当該事項データに紐づく「文献」データ、「年表」データも出力されます。
文献詳細 API	指定した文献 ID の「文献」データを返却します。
年表詳細 API	指定した年表 ID の「年表」データを返却します。
アクセス数上位事項 API	集計期間等を指定してアクセス数上位の事項データを返却します。

- 取得できる返却値は、いずれの API でも、JSON 形式もしくは XML 形式が指定できます。JSON 形式は、JSONP によりデータを取得することができます。

- API および取得したデータの利用条件等については、以下を参照ください。

「おおさかポータル API」

<http://www.library.pref.osaka.jp/site/osakaportal/help-api.html>

### 2. 共通仕様

#### (1) 文字コード

UTF-8

※パラメータには、UTF-8 で URL エンコードした文字列を指定します。

#### (2) HTTP メソッド

GET のみとなります。

#### (3) HTTP ステータスコード

API からは、ステータスコード「200」のみが返却されます。

エラー等の情報は、返却値で判別することができます。

ステータスコード	説明
200	OK 正常終了

(4) API の返却値について

①API 返却値の構造

API の返却値の構造は、次のとおりです。

【JSON 形式】

第 1 階層	第 2 階層	型	内容
header			処理結果オブジェクト
	status	文字列	処理結果
	error	配列	エラーメッセージ
response			返却データオブジェクト
	...		(返却データ) ※個別の API 仕様参照

【XML 形式】

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	第 4 階層	型	内容
result					処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータル API の URL を設定
	header				処理結果タグ
		status		文字列	処理結果
		error			エラーメッセージタグ
			message	文字列	エラーメッセージ
	response				返却データタグ
		...			(返却データ) ※個別の API 仕様参照

- ・正常終了、異常終了にかかわらず、「header」 - 「status」が返却されます。

「status」には次の値が設定されます。

「status」返却値	説明	備考
0	正常終了	返却データ 0 件時も含む
-1	異常終了	パラメータエラー、サーバエラー発生時

- ・正常終了時（返却データが 0 件の場合も含む）には、「response」が返却されます。

「response」に設定される値は個別の API 仕様を参照ください。

- ・異常終了時（パラメータエラー、サーバエラー発生時）には、「header」 - 「error」が返却されます。「error」項目に設定される値は各 API 仕様を参照ください。

サーバで発生した予期しないエラーの場合は、「エラーが発生しました」との文字列を設定します。

②API 返却値に関する一般事項

- ・データベースに値が登録されていない項目は、項目自体が出力されません。

- ・データベースに日付型として登録されているデータは、「yyyy-mm-dd hh:mm:ss」形式の文字列として出力されます。
- ・返却値に次の文字列が含まれる場合は、対象の文字がエスケープされます。

**【JSON 形式】**

対象となる文字列		エスケープ表記
¥	¥マーク (バックスラッシュ)	¥¥
/	スラッシュ	¥/
"	ダブルクォーテーション	¥"
(改行コード)		¥r¥n

**【XML 形式】**

対象となる文字列		エスケープ表記
<	不等号 (小なり)	&lt;
>	不等号 (大なり)	&gt;
&	アンパサンド	&amp;
改行コード	-	¥r¥n

### III 個別の API 仕様

#### 1. かんたん検索 API

指定したキーワードで「事項」「文献」「年表」のデータを一括で検索し、結果を返却します。

##### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/search>

##### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
keyword	キーワード	○	文字列	検索する文字列を指定します。UTF-8 で URL エンコードした値を指定します。複数指定可能で、検索は「部分一致の AND 検索」となります。* 1
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。JSON 形式の場合「json」、XML 形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
limit	取得数上限		半角数字	取得する件数の上限を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「100」となります。上限値は「200」です。
offset	取得位置(開始)		半角数字	一覧取得時の取得開始位置を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「1」となります。
sortingorder	ソート順序		文字列	ソート順序を指定します。「昇順」指定の場合「asc」、「降順」指定の場合「desc」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「asc」となります。ソート対象項目は次のとおりです。 【事項データ】 ①事項名ヨミ ②事項 ID 【文献データ】 ①書名ヨミ ②巻号ヨミ ③文献 ID 【年表データ】 ①年代配列 ②年表表示優先度 ③年表 ID 設定したソート順序は、上の対象項目すべてに適用されます。
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

\* 1) 検索文字列は次の形式で指定します。

keyword=\${検索文字列} ※検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした文字列

例 1) キーワード「大阪」で検索する場合

keyword=大阪

例 2) キーワード「大阪市」かつ「小学校」で検索する場合

keyword=大阪市&keyword=小学校

(3) 返却値

①JSON 形式

(第 1 階層～第 3 階層)

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	型	内容
header				処理結果オブジェクト
	status		文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
	error		配列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
response				返却データオブジェクト
	subjects			事項データオブジェクト
		sNumberOfHits	文字列	事項データの総件数
		sNextRecord	文字列	事項データの次レコード開始位置（最終ページの場合は返却されません）
		sData *1	配列	事項データ
	materials			文献データオブジェクト
		mNumberOfHits	文字列	文献データの総件数
		mNextRecord	文字列	文献データの次レコード開始位置（最終ページの場合は返却されません）
		mData *2	配列	文献データ
	chronological Table			年表データオブジェクト
		cNumberOfHits	文字列	年表データの総件数
		cNextRecord	文字列	年表データの次レコード開始位置（最終ページの場合は返却されません）
		cData *3	配列	年表データ

(第 3 階層～第 5 階層)

第 3 階層	第 4 階層	第 5 階層	型	内容
sData*1			配列	事項データ
	sID		文字列	事項 ID
	sCategory		配列	事項種別 1～3
	sSeeRefFlag		文字列	を見よ参照フラグ
	sName		文字列	事項名
	sNameR		文字列	事項名ヨミ
	sRelatedSubjects		配列	関連事項 ソート順：①関連事項表示優先度 昇順
		sID	文字列	事項 ID
		sCategory	配列	事項種別 1～3
		sName	文字列	事項名
		sNameR	文字列	事項名ヨミ
		rsPriority	文字列	関連事項表示優先度
	sCountOfRelated Materials		文字列	事項に紐づく文献数（紐づく文献が無い場合は「0」が出力されます）

第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
mData*2			配列	文献データ
	mID		文字列	文献ID
	mCategory		配列	文献種別 1~3
	mArticle		文字列	記事情報
	mTitle		文字列	書名
	mTitleR		文字列	書名ヨミ
	mSubTitle		文字列	副書名
	mVolume		文字列	巻号
	mVolumeR		文字列	巻号ヨミ
	mSeries		文字列	シリーズ名
	mSeriesNo		文字列	シリーズ番号
	mAuthors		配列	責任表示 1~3 を「名称、ヨミ」の組で配列化
		mAuthor1~3	文字列	責任表示 1~3
		mAuthorR1~3	文字列	責任表示ヨミ 1~3
	mPublishedYear		文字列	刊行年
	mPublishedYearR		文字列	刊行年ヨミ
	mPrimarySourceFlag		文字列	一次資料ありフラグ
cData*3			配列	年表データ
	cID		文字列	年表ID
	cCategory		配列	年表種別 1~3
	cAgeExpression		文字列	年代表記
	cAgeR		文字列	年代配列
	cEvent		文字列	年表内容
	cPriority		文字列	年表表示優先度

## ②XML形式

(第1階層~第5階層)

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
result						処理結果タグ 「xmlns」属性におおさかポータル の URL を設定。
	header					処理結果タグ
		status			文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
		error				エラーメッセージタグ
			message		文字列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
	response					返却データタグ
		subjects				事項データタグ
			sNumber OfHits		文字列	事項データの総件数

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
			sNext Record		文字列	事項データの次レコード開始位置（最終ページの場合は返却されません）
			sData			各事項データタグ
				subject *1		事項データ
		materials				文献データタグ
			mNumber OfHits		文字列	文献データの総件数
			mNext Record		文字列	文献データの次レコード開始位置（最終ページの場合は返却されません）
			mData			各文献データタグ
				material *2		文献データ
		chronological Table				年表データタグ
			cNumber OfHits		文字列	年表データの総件数
			cNext Record		文字列	年表データの次レコード開始位置（最終ページの場合は返却されません）
			cData			各年表データタグ
				chronological TableData *3		年表データ

（第5階層～第9階層）

第5階層	第6階層	第7階層	第8階層	第9階層	型	内容
subject*1						事項データ
	sID				文字列	事項 ID
	sCategory					事項種別タグ
		sCategory 1～3			文字列	事項種別 1～3
	sSeeRefFlag				文字列	を見よ参照フラグ
	sName				文字列	事項名
	sNameR				文字列	事項名ヨミ
	sRelatedSubjects					関連事項タグ ソート順： ①関連事項表示優先度昇順
		sRelated Subject				関連事項データ
			sID		文字列	事項 ID
			sCategory			事項種別タグ
				sCategory 1～3	文字列	事項種別 1～3
			sName		文字列	事項名
			sNameR		文字列	事項名ヨミ
			rsPriority		文字列	関連事項表示優先度

第5階層	第6階層	第7階層	第8階層	第9階層	型	内容
	sCountOfRelatedMaterials				文字列	事項に紐づく文献数 (紐づく文献が無い場合は「0」が出力されます)
material*2						文献データ
	mID				文字列	文献ID
	mCategory					文献種別タグ
		mCategory 1~3			文字列	文献種別 1~3
	mArticle				文字列	記事情報
	mTitle				文字列	書名
	mTitleR				文字列	書名ヨミ
	mSubTitle				文字列	副書名
	mVolume				文字列	巻号
	mVolumeR				文字列	巻号ヨミ
	mSeries				文字列	シリーズ名
	mSeriesNo				文字列	シリーズ番号
	mAuthors					責任表示 1~3 タグ
		mAuthor 1~3				責任表示 1~3 の名称、 ヨミの組タグ
			mAuthor		文字列	責任表示 1~3
			mAuthorR		文字列	責任表示ヨミ 1~3
	mPublishedYear				文字列	刊行年
	mPublishedYearR				文字列	刊行年ヨミ
	mPrimarySourceFlag				文字列	一次資料ありフラグ
chronologicalTableData*3						年表データ
	cID				文字列	年表ID
	cCategory					年表種別タグ
		cCategory 1~3			文字列	年表種別 1~3
	cAgeExpression				文字列	年代表記
	cAgeR				文字列	年代配列
	cEvent				文字列	年表内容
	cPriority				文字列	年表表示優先度

## 2. 詳細検索（事項）API

指定した検索条件で「事項」データを検索し、結果を返却します。詳細な検索条件を指定することができます。

### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/subjects>

### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
keyword	キーワード	※	文字列	検索する文字列を指定します。UTF-8 で URL エンコードした値を指定します。複数指定可能で、検索は「部分一致の AND 検索」となります。*1 ※「keyword」か「\${検索する項目}_\${比較演算子}」のどちらかを必ず指定する必要があります。両方が指定された場合は「keyword」が優先されます。
\${検索する項目}_\${比較演算子}	検索する項目と比較演算子、検索文字列	※	文字列	検索する項目と比較演算子、検索文字列を指定します。検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした値を指定します。)*2 ※「keyword」か「\${検索する項目}_\${比較演算子}」のどちらかを必ず指定する必要があります。両方が指定された場合は「keyword」が優先されます。
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。 JSON 形式の場合「json」、XML 形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
searchmethod	検索方法		文字列	項目間の検索方法を指定します。 AND 検索の場合「and」、OR 検索の場合「or」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は AND 検索となります。 ※「\${検索する項目}_\${比較演算子}」パラメータに対して適用されます。「keyword」パラメータには適用されません。
limit	取得数上限		半角数字	取得する件数の上限を指定します。 省略時または不正な文字列の場合は「100」となります。上限値は「200」です。
offset	取得位置（開始）		半角数字	一覧取得時の取得開始位置を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「1」となります。
sortkeys	ソート条件		文字列	ソート条件を指定します。 指定された項目名とソート順序を半角スペース区切りで指定し、各条件をカンマ区切りで指定します。します。*3 ソート順序は「昇順」指定の場合「asc」、「降順」指定の場合「desc」を指定します。 省略時は「subjectsr asc」（事項名ヨミ 昇順）と「sID asc」（事項 ID 昇順）となります。
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

\* 1) 検索文字列は次の形式で指定します。

keyword=\${検索文字列} ※検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした文字列

\* 2) 検索する項目と比較演算子、検索文字列は以下の形式で指定します。

\${検索する項目}\_\${比較演算子}=\${検索文字列}

※項目名と比較演算子の間には、“\_”（アンダースコア）を入力  
それぞれの項目に指定できる値は、次の通りです。

◆\${検索する項目}

指定可能な項目名		型
sID	事項 ID	文字列
subjects	事項名	文字列
sCategory	事項種別	文字列
comment	事項コメント	文字列
place	場所表記	文字列
zipcode	郵便番号	文字列
municipalities	市区町村名	文字列
lat	緯度	数値
lng	経度	数値
year	代表年	数値
licence	ライセンス情報	文字列
originalcreator	オリジナル作成者	文字列
originalcontents	オリジナルコンテンツ名	文字列
originalid	オリジナル登録番号	文字列
regdate	登録日	日付
update	更新日	日付

◆\${比較演算子}

指定可能な比較演算子	検索条件	備考
_con	部分一致	文字列項目に対して指定可
_stw	前方一致	文字列項目に対して指定可
_enw	後方一致	文字列項目に対して指定可
_eq	完全一致	文字列、数値項目に対して指定可
_neq	不一致	文字列、数値項目に対して指定可
_gt	より大きい（指定された値<データベースの値）	数値項目に対して指定可
_gte	以上（指定された値 $\leq$ データベースの値）	数値項目に対して指定可
_lt	より小さい（データベースの値<指定された値）	数値項目に対して指定可
_lte	以下（データベースの値 $\leq$ 指定された値）	数値項目に対して指定可
_af	以降（指定された値 $\leq$ データベースの値）	日付項目に対して指定可
_bef	以前（データベースの値 $\leq$ 指定された値）	日付項目に対して指定可
_bw	範囲内（指定された値 $\leq$ データベースの値 $\leq$ 指定された値）	文字列、日付項目に対して指定可 （値は","カンマで区切る）

◆\${検索文字列}のうち、日付項目は「yyyy-mm-dd」の形式で指定します。

以下に検索例を記載します。※検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした文字列

例 1) 事項名「subjects」項目を文字列「大阪」で完全一致検索する場合

subjects\_eq=大阪

例 2) 事項名「subjects」項目を文字列「大阪」で前方一致検索する場合

subjects\_stw=大阪

例 3) 事項名「subjects」項目を文字列「大阪市」または「堺市」で部分一致検索する場合

subjects\_con=大阪市&subjects\_con=堺市&searchmethod=or

例 4) 緯度「lat」項目を数値「34.6」以上、かつ、数値「42.1」以下で検索する場合

lat\_gte=34.6&lat\_lte=42.1

例 5) 更新日「update」項目を日付「2018-01-01」以降、かつ、「2018-02-01」以前で検索する場合

update\_bw=2018-01-01,2018-02-01

\* 3) ソート条件は以下の形式で指定します。

sortkeys=\${項目名}△{asc|desc},\${項目名}△{asc|desc},...

※項目名とソート順序の間(△記載の部分)には、" " (半角スペース) を入力

※各条件は、"," (カンマ) 区切りで指定

◆\${項目名}に指定できる値は、次の通りです。

指定可能なソート条件	項目名
sID	事項 ID
subjects	事項名
subjectsr	事項名ヨミ
year	代表年
regdate	登録日
update	更新日

例 1) 項目「事項名」を昇順でソートする場合

sortkeys=subjects asc

例 2) ①項目「事項名ヨミ」を昇順、②項目「代表年」を降順でソートする場合

sortkeys=subjectsr asc,year desc

### (3) 返却値

#### ①JSON 形式

(第 1 階層～第 3 階層)

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	型	内容
header				処理結果オブジェクト
	status		文字列	処理結果(「共通仕様」参照)
	error		配列	エラーメッセージ(「共通仕様」参照)
response				返却データオブジェクト
	subjects			事項データオブジェクト
		sNumberOfHits	文字列	事項データの総件数
		sNextRecord	文字列	事項データの次レコード開始位置(最終ページの場合は返却されません)
		sData *1	配列	事項データ

(第3階層～第5階層)

第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
sData *1			配列	事項データ
	sID		文字列	事項 ID
	sCategory		配列	事項種別 1～3
	sSeeRefFlag		文字列	を見よ参照フラグ
	sName		文字列	事項名
	sNameR		文字列	事項名ヨミ
	sPlace		文字列	場所表記
	sLat		文字列	場所緯度
	sLng		文字列	場所経度
	sMunicipalities		文字列	市区町村名
	sThumbCaption		文字列	サムネイルキャプション
	sThumbPath		文字列	サムネイルパス
	sRelatedSubjects		配列	関連事項 ソート順：①関連事項表示優先度昇順
		sID	文字列	事項 ID
		sCategory	配列	事項種別 1～3
		sName	文字列	事項名
		sNameR	文字列	事項名ヨミ
		rsPriority	文字列	関連事項表示優先度
	sCountOfRelatedMaterials		文字列	事項に紐づく文献数（紐づく文献が無い場合は「0」が出力されます）

②XML形式

(第1階層～第5階層)

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
result						処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータル URL を設定。
	header					処理結果タグ
		status			文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
		error				エラーメッセージタグ
			message		文字列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
	response					返却データタグ
		subjects				事項データタグ
			sNumberOfHits		文字列	事項データの総件数
			sNextRecord		文字列	事項データの次レコード開始位置（最終ページの場合は返却されません）
			sData			各事項データタグ
				subject*1		事項データ

(第5階層～第9階層)

第5階層	第6階層	第7階層	第8階層	第9階層	型	内容
subject *1						事項データ
	sID				文字列	事項 ID
	sCategory					事項種別タグ
		sCategory 1～3			文字列	事項種別 1～3
	sSeeRefFlag				文字列	を見よ参照フラグ
	sName				文字列	事項名
	sNameR				文字列	事項名ヨミ
	sPlace				文字列	場所表記
	sLat				文字列	場所緯度
	sLng				文字列	場所経度
	sMunicipalities				文字列	市区町村名
	sThumb Caption				文字列	サムネイルキャプション
	sThumbPath				文字列	サムネイルパス
	sRelated Subjects					関連事項タグ ソート順:①関連事項表示優先度昇順
		sRelated Subject				関連事項データ
			sID		文字列	事項 ID
			sCategory			事項種別タグ
				sCategory 1～3	文字列	事項種別 1～3
			sName		文字列	事項名
			sNameR		文字列	事項名ヨミ
			rsPriority		文字列	関連事項表示優先度
	sCountOfRelated Materials				文字列	事項に紐づく文献数(紐づく文献が無い場合は「0」が出力されます)

### 3. 詳細検索（文献）API

指定した検索条件で「文献」データを検索し、結果を返却します。詳細な検索条件を指定することができます。

#### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/materials>

#### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
keyword	キーワード	※	文字列	検索する文字列を指定します。UTF-8でURLエンコードした値を指定します。複数指定可能で、検索は「部分一致のAND検索」となります。*1 ※「keyword」か「\${検索する項目}_\${比較演算子}」のどちらかを必ず指定する必要があります。両方が指定された場合は「keyword」が優先されます。
\${検索する項目}_\${比較演算子}	検索する項目と比較演算子、検索文字列	※	文字列	検索する項目と比較演算子、検索文字列を指定します。検索文字列はUTF-8でURLエンコードした値を指定します。)*2 ※「keyword」か「\${検索する項目}_\${比較演算子}」のどちらかを必ず指定する必要があります。両方が指定された場合は「keyword」が優先されます。
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。 JSON形式の場合「json」、XML形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
searchmethod	検索方法		文字列	項目間の検索方法を指定します。AND検索の場合「and」、OR検索の場合「or」を指定します。不正な文字列、または省略時はAND検索となります。 ※「\${検索する項目}_\${比較演算子}」パラメータに対して適用されます。「keyword」パラメータには適用されません。
limit	取得数上限		半角数字	取得する件数の上限を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「100」となります。上限値は「200」です。
offset	取得位置（開始）		半角数字	一覧取得時の取得開始位置を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「1」となります。
sortkeys	ソート条件		文字列	ソート条件を指定します。指定された項目名とソート順序を半角スペース区切りで指定し、各条件をカンマ区切りで指定します。*3 ソート順序は「昇順」指定の場合「asc」、「降順」指定の場合「desc」を指定します。省略時は「titler asc」（書名ヨミ 昇順）と「volumer asc」（巻号ヨミ 昇順）と「mid asc」（文献ID 昇順）となります。

パラメータ	内容	必須	型	説明
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

\* 1) 検索文字列は次の形式で指定します。

keyword=\${検索文字列} ※検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした文字列

\* 2) 検索する項目と比較演算子、検索文字列は以下の形式で指定します。

\${検索する項目}\_\${比較演算子}=\${検索文字列}

※項目名と比較演算子の間には、“\_”（アンダースコア）を入力  
それぞれの項目に指定できる値は、次の通りです。

◆\${検索する項目}

指定可能な項目名	項目名	型
subjects	事項名	文字列
mID	文献 ID	文字列
mCategory	文献種別	文字列
articles	記事情報	文字列
title	書名	文字列
author	著者	文字列
publisher	出版者	文字列
year	開始・終了刊行年	文字列
comment	文献コメント	文字列
isbn	ISBN・ISSN	文字列
ndc	NDC	文字列
ndl	NDL (JP 番号)	文字列
opltitlecode	大阪府立図書館タイトルコード	文字列
oplcallno	大阪府立図書館請求記号	文字列
primarysource	一次資料ありフラグ	文字列
licence	ライセンス情報	文字列
originalcreator	オリジナル作成者	文字列
originalcontents	オリジナルコンテンツ名	文字列
originalid	オリジナル登録番号	文字列
regdate	登録日	日付
update	更新日	日付

◆\${比較演算子}

指定可能な比較演算子	検索条件	備考
_con	部分一致	文字列項目に対して指定可
_stw	前方一致	文字列項目に対して指定可
_enw	後方一致	文字列項目に対して指定可
_eq	完全一致	文字列、数値項目に対して指定可
_neq	不一致	文字列、数値項目に対して指定可
_gt	より大きい (指定された値 < データベースの値)	数値項目に対して指定可
_gte	以上 (指定された値 ≤ データベースの値)	数値項目に対して指定可

指定可能な比較演算子	検索条件	備考
_lt	より小さい (データベースの値 < 指定された値)	数値項目に対して指定可
_lte	以下 (データベースの値 ≤ 指定された値)	数値項目に対して指定可
_af	以降 (指定された値 ≤ データベースの値)	日付項目に対して指定可
_bef	以前 (データベースの値 ≤ 指定された値)	日付項目に対して指定可
_bw	範囲内 (指定された値 ≤ データベースの値 ≤ 指定された値)	文字列、日付項目に対して指定可 (値は","カンマで区切る)

◆\${検索文字列}のうち、日付項目は「yyyy-mm-dd」の形式で指定します。

\* 3) ソート条件は以下の形式で指定します。

sortkeys=\${項目名}△{asc | desc},{項目名}△{asc | desc},...

※項目名とソート順序の間(△記載の部分)には、" " (半角スペース) を入力

※各条件は、"," (カンマ) 区切りで指定

◆\${項目名}に指定できる値は、次の通りです。

指定可能なソート条件	項目名
mID	文献ID
title	書名
titler	書名ヨミ
volume	巻号
volumer	巻号ヨミ
author	著者
publisher	出版者
year	刊行年
regdate	登録日
update	更新日

### (3) 返却値

#### ①JSON形式

(第1階層～第3階層)

第1階層	第2階層	第3階層	型	内容
header				処理結果オブジェクト
	status		文字列	処理結果(「共通仕様」参照)
	error		配列	エラーメッセージ(「共通仕様」参照)
response				返却データオブジェクト
	materials			文献データオブジェクト
		mNumberofHits	文字列	文献データの総件数
		mNextRecord	文字列	文献データの次レコード開始位置(最終ページの場合は返却されません)
		mData *1	配列	文献データ

(第3階層～第5階層)

第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
mData *1			配列	文献データ
	mID		文字列	文献ID
	mCategory		配列	文献種別 1～3
	mArticle		文字列	記事情報
	mTitle		文字列	書名
	mTitleR		文字列	書名ヨミ
	mSubTitle		文字列	副書名
	mVolume		文字列	巻号
	mVolumeR		文字列	巻号ヨミ
	mSeries		文字列	シリーズ名
	mSeriesNo		文字列	シリーズ番号
	mPublishedYear		文字列	刊行年
	mPublishedYearR		文字列	刊行年ヨミ
	mPrimarySourceFlag		文字列	一次資料ありフラグ
	subjects		配列	事項データ (文献IDに紐づく事項データ) ソート順: ①事項名ヨミ昇順、②事項ID昇順
		sID	文字列	事項ID
		sCategory	配列	事項種別 1～3
		sName	文字列	事項名
		sNameR	文字列	事項名ヨミ

②XML形式

(第1階層～第5階層)

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
result						処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータルのURLを設定。
	header					処理結果タグ
		status			文字列	処理結果 (「共通仕様」参照)
		error				エラーメッセージタグ
			message		文字列	エラーメッセージ (「共通仕様」参照)
	response					返却データタグ
		materials				文献データタグ
			mNumberOffHits		文字列	文献データの総件数
			mNextRecord		文字列	文献データの次レコード開始位置 (最終ページの場合は返却されません)
			mData			各文献データタグ
				material *1		文献データ

(第5階層～第9階層)

第5階層	第6階層	第7階層	第8階層	第9階層	型	内容
material*1						文献データ
	mID				文字列	文献ID
	mCategory					文献種別タグ
		mCategory 1～3			文字列	文献種別1～3
	mArticle				文字列	記事情報
	mTitle				文字列	書名
	mTitleR				文字列	書名ヨミ
	mSubTitle				文字列	副書名
	mVolume				文字列	巻号
	mVolumeR				文字列	巻号ヨミ
	mSeries				文字列	シリーズ名
	mSeriesNo				文字列	シリーズ番号
	mPublished Year				文字列	刊行年
	mPublished YearR				文字列	刊行年ヨミ
	mPrimary SourceFlag				文字列	一次資料ありフラグ
	subjects					事項データタグ (文献ID に紐づく事項データ)
		subject				事項データ (文献IDに紐 づく事項データ) ソート順: ①事項名ヨミ昇 順、②事項ID昇順
			sID		文字列	事項ID
			sCategory			事項種別タグ
				sCategory 1～3	文字列	事項種別1～3
			sName		文字列	事項名
			sNameR		文字列	事項名ヨミ

#### 4. 詳細検索（年表）API

指定した検索条件で「年表」データを検索し、結果を返却します。詳細な検索条件を指定することができます。

##### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/chronological-table>

##### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
keyword	キーワード	※	文字列	検索する文字列を指定します。UTF-8 で URL エンコードした値を指定します。複数指定可能で、検索は「部分一致の AND 検索」となります。*1 ※「keyword」か「\${検索する項目}_\${比較演算子}」のどちらかを必ず指定する必要があります。両方が指定された場合は「keyword」が優先されます。
\${検索する項目}_\${比較演算子}	検索する項目と比較演算子、検索文字列	※	文字列	検索する項目と比較演算子、検索文字列を指定します。検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした値を指定します。)*2 ※「keyword」か「\${検索する項目}_\${比較演算子}」のどちらかを必ず指定する必要があります。両方が指定された場合は「keyword」が優先されます。
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。 JSON 形式の場合「json」、XML 形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
searchmethod	検索方法		文字列	項目間の検索方法を指定します。AND 検索の場合「and」、OR 検索の場合「or」を指定します。不正な文字列、または省略時は AND 検索となります。 ※「\${検索する項目}_\${比較演算子}」パラメータに対して適用されます。「keyword」パラメータには適用されません。
limit	取得数上限		半角数字	取得する件数の上限を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「100」となります。上限値は「200」です。
offset	取得位置（開始）		半角数字	一覧取得時の取得開始位置を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「1」となります。
sortkeys	ソート条件		文字列	ソート条件を指定します。 指定された項目名とソート順序を半角スペース区切りで指定し、各条件をカンマ区切りで指定します。*3 ソート順序は「昇順」指定の場合「asc」、「降順」指定の場合「desc」を指定します。 省略時は①「age asc」（年代配列 昇順）②「priority asc」（年表表示優先度 昇順）③「cID asc」（年表 ID 昇順）となります。
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

\* 1) 検索文字列は次の形式で指定します。

keyword=\${検索文字列} ※検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした文字列

\* 2) 検索する項目と比較演算子、検索文字列は以下の形式で指定します。

\${検索する項目}\_\${比較演算子}=\${検索文字列}

※項目名と比較演算子の間には、“\_”（アンダースコア）を入力  
それぞれの項目に指定できる値は、次の通りです。

◆\${検索する項目}

指定可能な項目名	項目名	型
subjects	事項名	文字列
cID	年表 ID	文字列
cCategory	年表種別	文字列
age	開始・終了年月日	数値
year	年	数値
month	月	数値
day	日	数値
priority	年表表示優先度	文字列
licence	ライセンス情報	文字列
originalcreator	オリジナル作成者	文字列
originalcontents	オリジナルコンテンツ名	文字列
originalid	オリジナル登録番号	文字列
regdate	登録日	日付
update	更新日	日付

◆\${比較演算子}

指定可能な比較演算子	検索条件	備考
_con	部分一致	文字列項目に対して指定可
_stw	前方一致	文字列項目に対して指定可
_enw	後方一致	文字列項目に対して指定可
_eq	完全一致	文字列、数値項目に対して指定可
_neq	不一致	文字列、数値項目に対して指定可
_gt	より大きい（指定された値<データベースの値）	数値項目に対して指定可
_gte	以上（指定された値≦データベースの値）	数値項目に対して指定可
_lt	より小さい（データベースの値<指定された値）	数値項目に対して指定可
_lte	以下（データベースの値≦指定された値）	数値項目に対して指定可
_af	以降（指定された値≦データベースの値）	日付項目に対して指定可
_bef	以前（データベースの値≦指定された値）	日付項目に対して指定可
_bw	範囲内（指定された値≦データベースの値≦指定された値）	文字列、日付項目に対して指定可（値は","カンマで区切る）

◆\${検索文字列}のうち、日付項目は「yyyy-mm-dd」の形式で指定します。

\* 3) ソート条件は以下の形式で指定します。

sortkeys=\${項目名}△{ asc | desc },\${項目名}△{ asc | desc }, . . .

※項目名とソート順序の間 (△記載の部分) には、" " (半角スペース) を入力

※各条件は、"," (カンマ) 区切りで指定

◆\${項目名}に指定できる値は、次の通りです。

指定可能なソート条件	項目名
cID	年表 ID
age	年代配列
year	年
priority	年表表示優先度
regdate	登録日
update	更新日

### (3) 返却値

#### ①JSON 形式

(第 1 階層～第 3 階層)

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	型	内容
header				処理結果オブジェクト
	status		文字列	処理結果 (「共通仕様」参照)
	error		配列	エラーメッセージ (「共通仕様」参照)
response				返却データオブジェクト
	chronological Table			年表データオブジェクト
		cNumber OffHits	文字列	年表データの総件数
		cNextRecord	文字列	年表データの次レコード開始位置 (最終ページの場合は返却されません)
		cData *1	配列	年表データ

(第 3 階層～第 5 階層)

第 3 階層	第 4 階層	第 5 階層	型	内容
cData *1			配列	年表データ
	cID		文字列	年表 ID
	cCategory		配列	年表種別 1～3
	cAgeExpression		文字列	年代表記
	cAgeR		文字列	年代配列
	cEvent		文字列	年表内容
	cPriority		文字列	年表表示優先度
	subjects		配列	事項データ (年表 ID に紐づく事項データ) ソート順: ①年表事項表示優先度昇順、②事項名ヨミ昇順、③事項 ID 昇順
		sID	文字列	事項 ID
		sCategory	配列	事項種別 1～3

第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
		sName	文字列	事項名
		sNameR	文字列	事項名ヨミ
		scPriority	文字列	年表事項表示優先度

②XML形式

(第1階層～第5階層)

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
result						処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータルの URL を設定。
	header					処理結果タグ
		status			文字列	処理結果(「共通仕様」参照)
		error				エラーメッセージタグ
			message		文字列	エラーメッセージ(「共通仕様」参照)
	response					返却データタグ
		chronological Table				年表データタグ
			cNumber OfHits		文字列	年表データの総件数
			cNext Record		文字列	年表データの次レコード開始位置(最終ページの場合は返却されません)
			cData			各年表データタグ
				Chronological TableData*1		年表データ

(第5階層～第9階層)

第5階層	第6階層	第7階層	第8階層	第9階層	型	内容
chronological TableData*1						年表データ
	cID				文字列	年表ID
	cCategory					年表種別タグ
		cCategory 1～3			文字列	年表種別 1～3
	cAgeExpression				文字列	年代表記
	cAgeR				文字列	年代配列
	cEvent				文字列	年表内容
	cPriority				文字列	年表表示優先度
	subjects					事項データタグ(年表IDに紐づく事項データ)
		subject				事項データ(年表IDに紐づく事項データ) ソート順:①年表事項表示優先度昇順、②事項名ヨミ昇順、③事項ID昇順

第5階層	第6階層	第7階層	第8階層	第9階層	型	内容
			sID		文字列	事項 ID
			sCategory			事項種別タグ
				sCategory 1~3	文字列	事項種別 1~3
			sName		文字列	事項名
			sNameR		文字列	事項名ヨミ
			scPriority		文字列	年表事項表示優先度

## 5. 事項詳細 API

指定した事項 ID の「事項」データを返却します。当該事項データに紐づく「文献」データ、「年表」データも出力されます。

### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/subjects/<事項 ID>>

### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
<事項 ID>	事項 ID	○	文字列	該当する「事項 ID」を指定します。
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。JSON 形式の場合「json」、XML 形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

### (3) 返却値

#### ①JSON 形式

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	第 4 階層	型	内容
header					処理結果オブジェクト
	status			文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
	error			配列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
response					返却データオブジェクト
	subject				事項データ
		sID		文字列	事項 ID
		sCategory		配列	事項種別 1~3
		sSeeRefFlag		文字列	を見よ参照フラグ
		sName		文字列	事項名
		sNameR		文字列	事項名ヨミ
		sAnotherNames		配列	事項名別名 1~5 を名称、ヨミの組で配列化
			sAnotherName1~5	文字列	事項名別名 1~5
			sAnotherNameR1~5	文字列	事項名別名ヨミ 1~5
		sComment		文字列	事項コメント
		sPlace		文字列	場所表記
		sLat		文字列	場所緯度
		sLng		文字列	場所経度
		sZipCode		文字列	郵便番号

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
		sMunicipalities		文字列	市区町村名
		sYear1		文字列	代表年 1
		sYear2		文字列	代表年 2
		sWebsites		配列	関連サイト 1~5 をタイトル、URL、確認日の組で配列化
			sWebsite Title1~5	文字列	関連サイト名称 1~5
			sWebsite URL1~5	文字列	関連サイト URL1~5
			sWebsite AccessDate1~5	文字列	関連サイト確認日 1~5
		sThumbCaption		文字列	サムネイルキャプション
		sThumbPath		文字列	サムネイルパス
		sImages		配列	画像 1~5 をキャプション、URL、確認日の組で配列化
			sImage Caption1~5	文字列	画像キャプション 1~5
			sImage URL1~5	文字列	画像 URL1~5
			sImageAccess Date1~5	文字列	画像確認日 1~5
		sLicence		文字列	ライセンス情報
		sOriginal Creator		文字列	オリジナル作成者
		sOriginal Contents		文字列	オリジナルコンテンツ名
		sOriginalID		文字列	オリジナル登録番号
		sRegistration Date		文字列	登録日
		sUpdatedDate		文字列	更新日
		sRelatedSubjects		配列	関連事項 ソート順： ①関連事項表示優先度昇順
			sID	文字列	事項 ID
			sCategory	配列	事項種別 1~3
			sName	文字列	事項名
			sNameR	文字列	事項名ヨミ
			rsPriority	文字列	関連事項表示優先度
	materials			配列	文献データ（事項 ID に紐づく文献データ） ソート順：①事項文献表示優先度昇順、②書名ヨミ昇順、③巻号ヨミ昇順、④文献 ID 昇順
		mID		文字列	文献 ID
		mCategory		配列	文献種別 1~3
		mArticle		文字列	記事情報
		mTitle		文字列	書名

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
		mTitleR		文字列	書名ヨミ
		mSubTitle		文字列	副書名
		mVolume		文字列	巻号
		mVolumeR		文字列	巻号ヨミ
		mSeries		文字列	シリーズ名
		mSeriesNo		文字列	シリーズ番号
		mAuthors		配列	責任表示 1~3 を名称、ヨミの組で配列化
			mAuthor1~3	文字列	責任表示 1~3
			mAuthorR1~3	文字列	責任表示ヨミ 1~3
		mPublishedYear		文字列	刊行年
		mPublishedYearR		文字列	刊行年ヨミ
		mPrimarySourceFlag		文字列	一次資料ありフラグ
		smPriority		文字列	事項文献表示優先度
	chronological Table			配列	年表データ（事項 ID に紐づく年表データ） ソート順：①年代配列昇順、②年表表示優先度昇順、③年表 ID 昇順
		cID		文字列	年表 ID
		cCategory		配列	年表種別 1~3
		cAgeExpression		文字列	年代表記
		cAgeR		文字列	年代配列
		cEvent		文字列	年表内容
		cPriority		文字列	年表表示優先度
		scPriority		文字列	年表事項表示優先度

## ②XML 形式

(第1階層～第4階層)

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
result					処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータル URL を設定。
	header				処理結果タグ
		status		文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
		error			エラーメッセージタグ
			message	文字列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
	response				返却データタグ
		subject *1			事項データ
		materials *2			文献データタグ（事項 ID に紐づく文献データ）
		chronological Table *3			年表データタグ（事項 ID に紐づく年表データ）

## (第3階層～第7階層)

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
subject *1						事項データ
	sID				文字列	事項ID
	sCategory					事項種別タグ
		sCategory1～3			文字列	事項種別1～3
	sSeeRefFlag				文字列	を見よ参照フラグ
	sName				文字列	事項名
	sNameR				文字列	事項名ヨミ
	sAnother Names					事項名別名タグ
		sAnother Name1～5				事項名別名1～5 の名称、ヨミの組 タグ
			sAnother Name		文字列	事項名別名1～5
			sAnother NameR		文字列	事項名別名ヨミ 1～5
	sComment				文字列	事項コメント
	sPlace				文字列	場所表記
	sLat				文字列	場所緯度
	sLng				文字列	場所経度
	sZipCode				文字列	郵便番号
	sMunicipalities				文字列	市区町村名
	sYear1				文字列	代表年1
	sYear2				文字列	代表年2
	sWebsites					関連サイトタグ
		sWebsite 1～5				関連サイト1～5 のタイトル、URL、 確認日の組タグ
			sWebsite Title		文字列	関連サイト名称 1～5
			sWebsite URL		文字列	関連サイトURL 1～5
			sWebsite AccessDate		文字列	関連サイト確認日 1～5
	sThumb Caption				文字列	サムネイルキャプ ション
	sThumb Path				文字列	サムネイルパス
	sImages					画像タグ
		sImage1～5				画像1～5のキャ プション、URL、 確認日の組タグ
			sImage Caption		文字列	画像キャプション 1～5
			sImage URL		文字列	画像URL1～5

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
			sImage AccessDate		文字列	画像確認日 1~5
	sLicence				文字列	ライセンス情報
	sOriginal Creator				文字列	オリジナル作成者
	sOriginal Contents				文字列	オリジナルコンテ ンツ名
	sOriginal ID				文字列	オリジナル登録番 号
	sRegistration Date				文字列	登録日
	sUpdated Date				文字列	更新日
	sRelated Subjects					関連事項タグ
		sRelated Subject				関連事項データ ソート順：①関連 事項表示優先度 昇順
			sID		文字列	事項 ID
			sCategory			事項種別タグ
				sCategory 1~3	文字列	事項種別 1~3
			sName		文字列	事項名
			sNameR		文字列	事項名ヨミ
			rsPriority		文字列	関連事項表示優先 度
materials*2						文献データタグ (事項 ID に紐づ く文献データ)
	material					文献データ (事項 ID に紐づく文献 データ) ソート順：①事項 文献表示優先度 昇順、②書名ヨミ 昇順、③巻号ヨミ 昇順、④文献 ID 昇順
		mID			文字列	文献 ID
		mCategory				文献種別タグ
			mCategory 1~3		文字列	文献種別 1~3
		mArticle			文字列	記事情報
		mTitle			文字列	書名
		mTitleR			文字列	書名ヨミ
		mSubTitle			文字列	副書名
		mVolume			文字列	巻号
		mVolumeR			文字列	巻号ヨミ

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
		mSeries			文字列	シリーズ名
		mSeriesNo			文字列	シリーズ番号
		mAuthors				責任表示 1~3 タグ
			mAuthor 1~3			責任表示 1~3 の 名称、ヨミの組タグ
				mAuthor	文字列	責任表示 1~3
				mAuthorR	文字列	責任表示ヨミ 1~3
		mPublished Year			文字列	刊行年
		mPublished YearR			文字列	刊行年ヨミ
		mPrimary SourceFlag			文字列	一次資料ありフラ グ
		smPriority			文字列	事項文献表示優先 度
chronological Table*3						年表データタグ (事項 ID に紐づ く年表データ)
	chronological TableData					年表データ (事項 ID に紐づく年表 データ) ソート順: ①年代 配列昇順、②年表 表示優先度昇順、 ③年表 ID 昇順
		cID			文字列	年表 ID
		cCategory				年表種別タグ
			cCategory 1~3		文字列	年表種別 1~3
		cAge Expression			文字列	年代表記
		cAgeR			文字列	年代配列
		cEvent			文字列	年表内容
		cPriority			文字列	年表表示優先度
		scPriority			文字列	年表事項表示優先 度

## 6. 文献詳細 API

指定した事項 ID の「文献」データを返却します。

### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/materials/<文献 ID>>

### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
<文献 ID>	文献 ID	○	文字列	該当する「文献 ID」を指定します。
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。 JSON 形式の場合「json」、XML 形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

### (3) 返却値

#### ①JSON 形式

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	第 4 階層	型	内容
header					処理結果オブジェクト
	status			文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
	error			配列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
response					返却データオブジェクト
	material				文献データ
		mID		文字列	文献 ID
		mCategory		文字列	文献種別 1~3
		mArticle		文字列	記事情報
		mTitle		文字列	書名
		mTitleR		文字列	書名ヨミ
		mSubTitle		文字列	副書名
		mSubTitleR		文字列	副書名ヨミ
		mVolume		文字列	巻号
		mVolumeR		文字列	巻号ヨミ
		mSeries		文字列	シリーズ名
		mSeriesR		文字列	シリーズ名ヨミ
		mSeriesNo		文字列	シリーズ番号
		mAuthors		配列	責任表示 1~3 を名称、ヨミの組で配列化
			mAuthor1~3	文字列	責任表示 1~3
			mAuthorR1~3	文字列	責任表示ヨミ 1~3
		mPublisher		文字列	出版者

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
		mPublisherR		文字列	出版者ヨミ
		mPublishedYear		文字列	刊行年
		mPublishedYearR		文字列	刊行年ヨミ
		mPages		文字列	ページ
		mSize		文字列	大きさ
		mKansha		文字列	刊写区分
		mScale		文字列	縮尺
		mContentsDate		文字列	時間情報
		mContentsDateR		文字列	時間情報ヨミ
		mISBN		文字列	ISBN・ISSN
		mNDC		文字列	NDC
		mJPNo		文字列	JP番号
		mOPLTitleCode		文字列	大阪府立図書館タイトルコード
		mOPLCallNo		文字列	大阪府立図書館請求記号
		mComment		文字列	文献コメント
		mPrimarySourceFlag		文字列	一次資料ありフラグ
		mPrimarySources		配列	一次資料をサイト名、URL、URL確認日の組で配列化
			mPrimarySourceWebsite1~5	文字列	一次資料サイト名1~5
			mPrimarySourceURL1~5	文字列	一次資料URL1~5
			mPrimarySourceAccessDate1~5	文字列	一次資料URL確認日1~5
		mWebsites		配列	参照サイトを名称、URL、確認日の組で配列化
			mWebsiteTitle1~5	文字列	参照サイト名称1~5
			mWebsiteURL1~5	文字列	参照サイトURL1~5
			mWebsiteAccessDate1~5	文字列	参照サイト確認日1~5
		mLicence		文字列	ライセンス情報
		mOriginalCreator		文字列	オリジナル作成者
		mOriginalContents		文字列	オリジナルコンテンツ名
		mOriginalID		文字列	オリジナル登録番号
		mRegistrationDate		文字列	登録日
		mUpdatedDate		文字列	更新日

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
		subjects		配列	事項データ(文献IDに紐づく事項データ) ソート順: ①事項名ヨミ昇順、②事項ID昇順
			sID	文字列	事項ID
			sCategory	配列	事項種別1~3
			sName	文字列	事項名
			sNameR	文字列	事項名ヨミ

## ②XML形式

### (第1階層~第4階層)

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
result					処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータルのURLを設定。
	header				処理結果タグ
		status		文字列	処理結果(「共通仕様」参照)
		error			エラーメッセージタグ
			message	文字列	エラーメッセージ(「共通仕様」参照)
	response				返却データタグ
		material *1			文献データ

### (第3階層~第7階層)

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
material*1						文献データ
	mID				文字列	文献ID
	mCategory					文献種別タグ
		mCategory 1~3			文字列	文献種別1~3
	mArticle				文字列	記事情報
	mTitle				文字列	書名
	mTitleR				文字列	書名ヨミ
	mSubTitle				文字列	副書名
	mSubTitleR				文字列	副書名ヨミ
	mVolume				文字列	巻号
	mVolumeR				文字列	巻号ヨミ
	mSeries				文字列	シリーズ名
	mSeriesR				文字列	シリーズ名ヨミ
	mSeriesNo				文字列	シリーズ番号
	mAuthors					責任表示1~3タグ
		mAuthor 1~3				責任表示1~3の名称、ヨミの組タグ
			mAuthor		文字列	責任表示1~3
			mAuthorR		文字列	責任表示ヨミ1~3
	mPublisher				文字列	出版者

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
	mPublisherR				文字列	出版者ヨミ
	mPublished Year				文字列	刊行年
	mPublished YearR				文字列	刊行年ヨミ
	mPages				文字列	ページ
	mSize				文字列	大きさ
	mKansha				文字列	刊写区分
	mScale				文字列	縮尺
	mContents Date				文字列	時間情報
	mContents DateR				文字列	時間情報ヨミ
	mISBN				文字列	ISBN・ISSN
	mNDC				文字列	NDC
	mJPNo				文字列	JP番号
	mOPLTitle Code				文字列	大阪府立図書館タイトル コード
	mOPLCall No				文字列	大阪府立図書館請求記号
	mComment				文字列	文献コメント
	mPrimary SourceFlag				文字列	一次資料ありフラグ
	mPrimary Sources					一次資料タグ
		mPrimary Source1~5				一次資料のサイト名、 URL、URL 確認日の組タ グ
			mPrimary SourceWebsite		文字列	一次資料サイト名 1~5
			mPrimary SourceURL		文字列	一次資料 URL1~5
			mPrimary SourceAccess Date		文字列	一次資料 URL 確認日 1~5
	mWebsites					参照サイトタグ
		mWebsite 1~5				参照サイトの名称、 URL、確認日の組タグ
			mWebsite Title		文字列	参照サイト名称 1~5
			mWebsite URL		文字列	参照サイト URL1~5
			mWebsite AccessDate		文字列	参照サイト確認日 1~5
	mLicence				文字列	ライセンス情報
	mOriginal Creator				文字列	オリジナル作成者
	mOriginal Contents				文字列	オリジナルコンテンツ名
	mOriginalID				文字列	オリジナル登録番号

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
	mRegistration Date				文字列	登録日
	mUpdated Date				文字列	更新日
	subjects					事項データタグ(文献 ID に紐づく事項データ)
		subject				事項データ(文献 ID に 紐づく事項データ) ソート順: ①事項名ヨミ 昇順、②事項 ID 昇順
			sID		文字列	事項 ID
			sCategory			事項種別タグ
				sCategory 1~3	文字列	事項種別 1~3
			sName		文字列	事項名
			sNameR		文字列	事項名ヨミ

## 7. 年表詳細 API

指定した事項 ID の「年表」データを返却します。

### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/chronological-table/<年表 ID>>

### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
<年表 ID>	年表 ID	○	文字列	該当する「年表 ID」を指定します。
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。 JSON 形式の場合「json」、XML 形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

### (3) 返却値

#### ①JSON 形式

第 1 階層	第 2 階層	第 3 階層	第 4 階層	型	内容
header					処理結果オブジェクト
	status			文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
	error			配列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
response					返却データオブジェクト
	chronological Table				年表データ
		cID		文字列	年表 ID
		cCategory		配列	年表種別 1～3
		cYear		文字列	西暦年
		cJapanese CalendarEra		文字列	和暦元号
		cJapanese CalendarYear		文字列	和暦年
		cYearR		文字列	年正規形
		cYearEstimated Flag		文字列	年推定フラグ
		cMonth		文字列	月
		cMonthR		文字列	月正規形
		cDay		文字列	日
		cDayR		文字列	日正規形
		cOldCalendar Flag		文字列	旧暦フラグ
		cAgeExpression		文字列	年代表記
		cAgeR		文字列	年代配列

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
		cEvent		文字列	年表内容
		cComment		文字列	年表コメント
		cPriority		文字列	年表表示優先度
		cLicence		文字列	ライセンス情報
		cOriginal Creator		文字列	オリジナル作成者
		cOriginal Contents		文字列	オリジナルコンテンツ名
		cOriginalID		文字列	オリジナル登録番号
		cRegistration Date		文字列	登録日
		cUpdatedDate		文字列	更新日
		subjects		配列	事項データ（年表 ID に紐づく事項データ） ソート順：①年表事項表示優先度昇順、②事項名ヨミ昇順、③事項 ID 昇順
			sID	文字列	事項 ID
			sCategory	配列	事項種別 1~3
			sName	文字列	事項名
			sNameR	文字列	事項名ヨミ
			scPriority	文字列	年表事項表示優先度

## ②XML 形式

### （第1階層～第3階層）

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
result					処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータルの URL を設定。
	header				処理結果タグ
		status		文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
		error			エラーメッセージタグ
			message	文字列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
	response				返却データタグ
		chronological TableData*1			年表データ

### （第3階層～第7階層）

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
Chronological TableData*1						年表データ
	cID				文字列	年表 ID
	cCategory					年表種別タグ
		cCategory 1~3			文字列	年表種別 1~3
	cYear				文字列	西暦年

第3階層	第4階層	第5階層	第6階層	第7階層	型	内容
	cJapaneseCalendarEra				文字列	和暦元号
	cJapaneseCalendarYear				文字列	和暦年
	cYearR				文字列	年正規形
	cYearEstimatedFlag				文字列	年推定フラグ
	cMonth				文字列	月
	cMonthR				文字列	月正規形
	cDay				文字列	日
	cDayR				文字列	日正規形
	cOldCalendarFlag				文字列	旧暦フラグ
	cAgeExpression				文字列	年代表記
	cAgeR				文字列	年代配列
	cEvent				文字列	年表内容
	cComment				文字列	年表コメント
	cPriority				文字列	年表表示優先度
	cLicence				文字列	ライセンス情報
	cOriginalCreator				文字列	オリジナル作成者
	cOriginalContents				文字列	オリジナルコンテンツ名
	cOriginalID				文字列	オリジナル登録番号
	cRegistrationDate				文字列	登録日
	cUpdatedDate				文字列	更新日
	subjects					事項データタグ (年表 ID に紐づく事項データ)
		subject				事項データ (年表 ID に紐づく事項データ) ソート順: ①年表事項表示優先度昇順、②事項名ヨミ昇順、③事項 ID 昇順
			sID		文字列	事項 ID
			sCategory			事項種別タグ
				sCategory 1~3	文字列	事項種別 1~3
			sName		文字列	事項名
			sNameR		文字列	事項名ヨミ
			scPriority		文字列	年表事項表示優先度

## 8. アクセス数上位事項 API

集計期間等を指定してアクセス数上位の事項データを返却します。

### (1) ベース URL

<https://osakaportal.library.pref.osaka.jp/api/v1.0/access/subjects>

### (2) パラメータ

パラメータ	内容	必須	型	説明
keyword	キーワード		文字列	検索する文字列を指定します。UTF-8 で URL エンコードした値を指定します。複数指定可能で、検索は「部分一致の AND 検索」となります。* 1
format	返却データ形式		文字列	返却データ形式を指定します。JSON 形式の場合「json」、XML 形式の場合「xml」を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「json」となります。
count	取得件数		数値	取得件数を指定します。省略時または不正な文字列の場合は「100」となります。上限値は「200」です。
from	集計開始年月日		日付	アクセス数を集計する開始年月日を指定します。フォーマット：yyyy-mm-dd
until	集計終了年月日		日付	アクセス数を集計する終了年月日を指定します。フォーマット：yyyy-mm-dd
callback	コールバック用関数名		文字列	コールバック用の関数名を指定します。省略時は「callback」となります。

\* 1) 検索文字列は次の形式で指定します。

keyword=\${検索文字列} ※検索文字列は UTF-8 で URL エンコードした文字列

### (3) 返却値

#### ①JSON 形式

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
header					処理結果オブジェクト
	status			文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
	error			配列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
response					返却データオブジェクト
	subjects				事項データオブジェクト
		sNumber OfHits		文字列	事項データの総件数
		sExistTie DataFlag		文字列	取得データ内の最終レコードと同アクセス数のデータが他にあるかを判定するフラグ 0：無し、1：有り
		sData		配列	事項データ ソート順：①事項アクセス数昇順、②事項名ヨミ昇順、③事項 ID 昇順
			sID	文字列	事項 ID
			sCategory	配列	事項種別 1～3

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	型	内容
			sName	文字列	事項名
			sNameR	文字列	事項名ヨミ
			sPageView	文字列	事項アクセス数

## ②XML形式

(第1階層～第5階層)

第1階層	第2階層	第3階層	第4階層	第5階層	型	内容
result						処理結果タグ。「xmlns」属性におおさかポータルの URL を設定。
	header					処理結果タグ
		status			文字列	処理結果（「共通仕様」参照）
		error				エラーメッセージタグ
			message		文字列	エラーメッセージ（「共通仕様」参照）
	response					返却データタグ
		subjects				事項データタグ
			sNumber OfHits		文字列	事項データの総件数
			sExistTie DataFlag		文字列	取得データ内の最終レコードと同アクセス数のデータが他にあるかを判定するフラグ 0：無し、1：有り
			sData			各事項データ ソート順：①事項アクセス数昇順、 ②事項名ヨミ昇順、③事項 ID 昇順
				subject*1		事項データ

(第5階層～第9階層)

第5階層	第6階層	第7階層	第8階層	第9階層	型	内容
subject *1						事項データ
	sID				文字列	事項 ID
	sCategory					事項種別タグ
		sCategory1～3			文字列	事項種別 1～3
	sName				文字列	事項名
	sNameR				文字列	事項名ヨミ
	sPageView				文字列	事項アクセス数